

新型 BMW X5 目次

概要.....	2
モデルバリエーション	3
車両コンセプト.....	11
エクステリア	12
インテリアと装備	13
ディスプレイと操作コンセプト、 デジタル・ユーザー・エクスペリエンス	14
駆動システムと充電技術	16
ドライビング・ダイナミクス	18
ドライバー・アシスタンス・システム	20
X5 モデルのヒストリー.....	22
まとめと Q&A	24

新型 BMW X5 概要

新型 BMW X5 は、同モデルの第 5 世代にあたり、プレミアム・スポーツ・アクティビティ・ビークル (SAV) セグメントに位置づけられています。この新型 BMW X5 に関するプレスキットでは、モデルバリエーション、パワートレイン技術、エクステリアおよびインテリアに加え、デジタル化、ドライバー・アシスタンス、ドライビング・ダイナミクス、そしてサステナビリティに関する最も重要な情報をまとめています。

BMW X5 に用意されているドライブシステムのラインナップには、48V マイルドハイブリッド技術を採用したガソリンおよびディーゼルモデル、プラグイン・ハイブリッド車の「BMW X5 50e xDrive」および「BMW X5 M60e xDrive」、そして初登場となる完全電気自動車「BMW iX5」が含まれます。今後、水素燃料電池技術を採用した「BMW iX5 Hydrogen」もラインナップに加わる予定です。

本プレスキットに含まれる主要な検索キーワードおよび技術テーマには、BMW パノラミック iDrive、BMW オペレーティング・システム X、BMW パッセンジャー・スクリーン、BMW シンビオティック・ドライブ、第 6 世代 BMW eDrive テクノロジー、スパルタンバーグ工場、および 2026 年の BMW X5 市場投入などが挙げられます。新型 BMW X5 の生産は、2026 年 8 月に米国にある BMW グループのスパルタンバーグ工場で開始される予定です。



BMW iX5 60 xDrive :

第6世代 BMW eDrive テクノロジー (Gen6) 、すべてのコンポーネントが 800 ボルトのシステム電圧に対応、前輪および後輪に電気モーターを搭載、電気式 BMW xDrive 全輪駆動

駆動システム全体 :

最大出力 : 425 kW/578 hp、最大トルク : 805 Nm (593 lb-ft)

後輪用電気モーター (電気励磁式同期モーター - EESM) :

定格出力 : 242 kW/329 hp、定格トルク : 500 Nm (369 lb-ft)

フロントの電気モーター (非同期モーター - ASM) :

定格出力 : 183 kW/249 hp、定格トルク : 305 Nm (225 lb-ft)

高電圧バッテリー :

正味エネルギー容量 : 141 kWh

充電速度 : 最大 460 kW

航続距離 : 645~845 km (401~525 マイル) (WLTP)

外形寸法/重量 :

全長/全幅/全高 : 4,994/2,000/1,748 mm

ホイールベース : 3,035 mm

荷室容量 : 655~1,850 l

Cd : 0.28

空車重量 (75 kg を含む) : 2,900 kg

最大許容重量 : 3,495 kg

最大積載量 : 670 kg

最大トレーラー積載量/牽引バーへの荷重 : 2,700/110 kg

性能/燃費/排出ガス :

加速 [0 - 100 km/h (62 mph)] : 4.6 秒

最高速度 : 210 km/h (130 mph)

WLTP に基づく複合燃費 : 23.9 - 20.1 kWh/100 km

BMW X5 40 xDrive :

直列 6 気筒ガソリンエンジン、48V マイルドハイブリッド技術、
8 速ステップトロニック・トランスミッション、BMW xDrive

駆動システム全体 :

最高出力 : 294 kW/400 hp、最大トルク : 580 Nm (428 lb-ft)¹

BMW TwinPower Turbo エンジン :

排気量 : 2,998 cc

定格出力 : 294 kW/400 hp (5,200 – 6,500 rpm)

定格トルク : 540 Nm (398 lb-ft) (1,980 – 5,000 rpm)

電気モーター :

定格出力 : 13 kW/18 hp、定格トルク : 200 Nm (147 lb-ft)

寸法・重量 :

全長/全幅/全高 : 4,994/2,000/1,751 mm

ホイールベース : 3,035 mm

荷室容量 : 655~1,850 l

Cd : 0.29

空車重量 (75 kg を含む) : 2,365 kg

最大許容重量 : 3,000 kg

最大積載量 : 710 kg

最大トレーラー積載量/牽引バーへの荷重 : 3,000/140 kg

性能/燃費/排出ガス :

加速 [0 – 100 km/h (62 mph)] : 5.3 秒

最高速度 : 250 km/h (155 mph)

WLTP に基づく複合燃費 : 9.2 – 8.7 l/100 km (30.7 – 32.5 mpg imp)

WLTP に基づく複合 CO₂排出量 : 208 – 197 g/km

排出ガス基準 : EU6e (2026 年 12 月以降の生産分より : EU7)

¹ 内燃機関 (規定の定格値) と電気モーター (規定の定格値まで) の組み合わせにより発生する。

BMW X5 40d xDrive :

直列 6 気筒ディーゼルエンジン、48V マイルドハイブリッド技術、
8 速ステップトロニック・トランスミッション、BMW xDrive

駆動システム全体 :

最高出力 : 230 kW/313 hp、最大トルク : 670 Nm (494 lb-ft)²

BMW TwinPower Turbo エンジン :

排気量 : 2,993 cc

定格出力 : 210 kW/286 hp (4,000 rpm) [エンジンプースト : 7 kW]

定格トルク : 670 Nm (494 lb-ft) / 1,500 – 2,500 rpm [エンジンプースト : 20 Nm (15 lb-ft)]

電気モーター :

定格出力 : 13 kW/18 hp

定格トルク : 200 Nm (147 lb-ft)

寸法・重量 :

全長/全幅/全高 : 4,994/2,000/1,751 mm

ホイールベース : 3,035 mm

荷室容量 : 655~1,850 l

Cd : 0.29

空車重量 (75 kg を含む) : 2,430 kg

最大許容重量 : 3,025 kg

最大積載量 : 670 kg

最大トレーラー積載量/牽引バーへの荷重 : 3,000/140 kg

性能/燃費/排出ガス :

加速 [0 – 100 km/h (62 mph)] : 6.1 秒

最高速度 : 230 km/h (143 mph)

WLTP に基づく複合燃費 : 7.3 – 7.0 l/100 km (38.7 – 40.4 mpg imp)

WLTP に基づく複合 CO₂排出量 : 193 – 185 g/km

排出ガス基準 : EU6e (2026 年 12 月以降の生産分より : EU7)

² 内燃機関 (規定の定格値) と電気モーター (規定の定格値まで) の組み合わせにより発生する。

BMW X5 50e xDrive :

直列 6 気筒ガソリンエンジン、電気同期モーターを搭載したプラグイン・ハイブリッド・システム、8 速ステップトロニック・トランスミッション、BMW xDrive

駆動システム全体 :

システム出力 : 360 kW/489 hp、システムトルク : 700 Nm (516 lb-ft)³

内燃機関 :

排気量 : 2,998 cc

定格出力 : 230 kW/313 hp (5,500 rpm)

定格トルク : 450 Nm (332 lb-ft) / 1,850 – 4,700 rpm

電気モーター :

定格出力 : 145 kW/197 hp、定格トルク : 280 Nm (206 lb-ft)

寸法・重量 :

全長／全幅／全高 : 4,994／2,000／1,751 mm

ホイールベース : 3,035 mm

荷室容量 : 525～1,680 l

Cd : 0.32

空車重量 (75 kg を含む) : 2,640 kg

最大許容重量 : 3,300 kg

最大積載量 : 735 kg

最大トレーラー積載量／牽引バーへの荷重 : 3,300／140 kg

性能／燃費／排出ガス :

加速 [0 – 100 km/h (62 mph)] : 5.0 秒

最高速度 : 242 km/h (150 mph)

電気駆動のみの最高速度 : 140 km/h (87 mph)

WLTP に基づく電気走行距離 : 86 – 102 km (53 – 63 マイル)

WLTP に基づく複合燃費 : 6.0 – 5.2 l/100 km (47.1 – 54.3 mpg imp)

WLTP に基づく複合電力消費量 : 20.7 – 18.9 kWh/100 km

WLTP に基づく燃料由来の複合 CO₂排出量 : 136 – 118 g/km

充電出力 : 11 kW

排出ガス基準 : EU7

³ 内燃機関 (記載された定格値) と電気モーター (記載された定格値まで) の組み合わせにより発生する。

BMW X5 M60e xDrive :

直列 6 気筒ガソリンエンジン、電気同期モーターを搭載したプラグイン・ハイブリッド・システム、8 速ステップトロニック・トランスミッション、BMW xDrive

駆動システム全体 :

システム出力 : 450 kW/612 hp、システムトルク : 800 Nm (590 lb-ft)⁴

内燃機関 :

排気量 : 2,998 cc

定格出力 : 313 kW/426 hp (5,600 rpm)

定格トルク : 540 Nm (398 lb-ft) / 1,980 – 5,400 rpm

電気モーター :

定格出力 : 145 kW/197 hp、定格トルク : 280 Nm (206 lb-ft)

寸法・重量 :

全長/全幅/全高 : 4,998/2,000/1,751 mm

ホイールベース : 3,035 mm

荷室容量 : 525~1,680 l

Cd : 0.32

空車重量 (75 kg を含む) : 2,715 kg

最大許容重量 : 3,300 kg

最大積載量 : 770 kg

最大トレーラー積載量/牽引バーへの荷重 : 3,300/140 kg

性能/燃費/排出ガス :

加速 [0 – 100 km/h (62 mph)] : 4.5 秒

1 フィート・ロールアウト法⁵に基づく加速 [0 – 100 km/h (62 mph)] : 4.2 秒

最高速度 : 250 km/h (155 mph)

電気駆動のみでの最高速度 : 140 km/h (87 mph)

WLTP に基づく電気走行距離 : 81 – 98 km (50 – 61 マイル)

WLTP に基づく複合燃費 : 6.2 – 5.7 l/100 km (45.6 – 49.6 mpg imp)

WLTP に基づく複合電力消費量 : 13.5 – 13.1 kWh/100 km

WLTP に基づく燃料由来の複合 CO₂排出量 : 141 – 129 g/km

充電出力 : 11 kW

⁴ 内燃機関 (記載された公称値) と電気モーター (記載された公称値まで) の組み合わせによって発生する。

⁵ 「ロールアウト」分を差し引いた値。この代替測定方法では、光バリアを通過した後のみ時間測定が開始されます。測定に算入されない距離 (「ロールアウト」) は1フィート=30.48 cmです。

排出ガス基準：EU7

すべての数値は暫定値です。

記載されているすべてのモデルバリエーション、装備内容、技術データ、およびエネルギー消費量・排出ガス数値は、当該モデルがドイツ市場で販売されている場合、同市場での提供内容に基づいています。これらは他の市場では異なる場合があります。寸法および測定値は、ドイツにおける基本仕様の車両を基準としています。これらは、選択したホイール/タイヤサイズやオプション装備によって異なる場合があります。

公式の燃料消費量、CO₂排出量、電力消費量、および電気走行距離の数値は、適用される欧州規則 (EC) 2007/715 に基づく所定の測定手順に従って算出されています。走行距離が記載されている場合、WLTP 数値にはオプション装備の影響が考慮されています。

新型乗用車の公式燃費数値および具体的な CO₂ 排出量に関する詳細情報は、以下のガイドラインに記載されています。「LEITFADEN ÜBER DEN KRAFTSTOFFVERBRAUCH, DIE CO₂-EMISSIONEN UND DEN STROMVERBRAUCH NEUER PERSONENKRAFTWAGEN」(新型乗用車の燃費、CO₂ 排出量および電力消費に関するガイド) には、新乗用車の公式燃費数値および CO₂ 排出量に関する詳細情報が記載されています。このガイドは、すべての販売店、DEUTSCHE AUTOMOBIL TREUHAND GMBH (DAT) (住所: HELLMUTH-HIRTH-STR. 1, 73760 OSTFILDERN-SCHARNHAUSEN)、および [HTTPS://WWW.DAT.DE/CO2](https://www.dat.de/co2) から無料で入手できます。



ハイライト：車両コンセプト

- **新型 BMW X5 は、5 つの異なる駆動方式を備えた同ブランド初のモデルです。** ガソリンまたはディーゼル内燃エンジンに 48V マイルドハイブリッド技術を組み合わせたモデル、プラグイン・ハイブリッド・モデル、**初の完全電気自動車である BMW iX5、そして BMW 初の水素駆動量産モデルとなる BMW iX5 Hydrogen（後日デビュー予定）** がラインナップされています。
- **次世代の「X」シリーズ特有のエクステリア・デザイン：** 一体感のある力強いフォルム。SAV のプロポーションを強調した存在感、直立感のあるフロントエンドデザイン、垂直配置の BMW キドニーグリル、そして新たな**ダブル X ライト・アイコン**。**BMW ウィングレット**をドアハンドルとして採用することで、サイドに一体感のある外観を実現し、**面と面の相互の調和のとれた構図**が生み出されています。
- 高品質でフラットなレイアウトのインテリアは、**包み込むような心地よい空間感**とガラス素材のアクセントに加え、**スレートなどの革新的で自然な素材**を採用。新しいディスプレイおよび操作コンセプト「**BMW パノラミック iDrive**」に「**BMW オペレーティング・システム X**」を搭載し、BMW X5 では「**BMW パッセンジャー・スクリーン**」が初採用されました。
- 新型 BMW X5 の生産は、2026 年 8 月に **BMW グループのスパータンバーク工場（米国）** で開始される予定であり、新型 BMW iX5 は同工場 で生産される**初の完全電気自動車**となります。



ハイライト：エクステリア

- **新しいBMWのデザイン言語は、Xシリーズ特有のエクステリア・デザインを次世代モデルへと発展させたものです。洗練され、統一感のある力強いデザインを備えた新型BMW X5は、どの角度から見ても自信に満ちた存在感を放っています。**
- **印象的な直立型のフロントデザインは、垂直「BMWキドニーグリルアイコンニック・グロー」と、ダイナミックなライト・シグネチャーを組み合わせたもので、新型BMW X5の最大の特徴と言えます。**
- **デイトタイム・ランニング・ライトに新しいダブルXライト・アイコンを採用したアダプティブLEDヘッドライトは、昼夜を問わず一目でBMWとわかる存在感があります。ロービームとターンシグナルリピーターも、新しいXライト・グラフィックに完全に統合されています。**
- **ダイナミックなウェルカムおよびグッバイ・シーケンスが、旅の始まりと終わりに、雰囲気あふれる全体的な印象を演出します。**
- **ダイナミックなルーフラインと力強いホイールアーチを備えた、精密に成形されたシルエットが、路上でBMW X5ならではの存在感を醸し出しています。ドアハンドルにBMWウィングレットを採用することで、側面から見ると一体感のある外観を実現し、表面の相互作用が明確かつ調和のとれた構造を形成しています。**
- **このシリーズのスポーティなフラッグシップモデルであるBMW X5 M60e xDriveは、ダブルXスタイルの「BMW Mイエローライト」、4本出しエキゾーストシステム、22インチホイールなど、数々の視覚的な特徴を備えています。**
- **11種類のエクステリアカラー（うち4色はBMW Individual用）と、標準装備の21インチから新たにラインナップされた23インチホイールに至るまで幅広いホイールラインナップにより、BMW X5を自分好みにカスタマイズするための多彩な選択肢が用意されています。**



ハイライト：インテリアと装備

- エクステリアの広々として**一体感のあるデザイン**はインテリアにも引き継がれ、**快適で上質な空間感**を醸し出しています。
- **スレート（BMW が初めて採用）**や**ガラス**といった革新的かつ**天然の素材**の組み合わせに加え、ドアやダッシュボードのトリムに施された「X」ステッチといった独自のディテールが、**インテリアに上質で洗練された雰囲気**を創り出しています。
- **3次元的なバックライト付きアンビエント・ライト・ストリップ**と水平配置を採用して再設計された**コックピット**は、包み込むような心地よい空間を生み出しています。
- 助手席用に新開発されたディスプレイ「**BMW パッセンジャー・スクリーン**」が初めて搭載されました。人気のエンターテインメントアプリが統合され、走行中も充実したエンターテインメントや情報を提供します。
- 標準装備として用意される**開閉機能付き大型パノラミック・サンルーフ**が、車内に明るく開放的な空間を演出します。
- 標準装備の**スポーツシート**や、オプションの**マルチ・ファンクション・シート**（シート・ベンチレーションおよびマッサージ機能付き）には、**ヴェガンザ製のシートカバー**が採用されています。また、オプションの「**BMW Individual**」インテリアデザインでは、**メリノレザー**を採用するなど、**高品質なシート**をラインナップしています。
- **自動ドア**により、ハンズフリーで極めて快適な乗降が可能です。ソフトクローズ自動システムが標準装備されています。
- **再設計された高品質なステアリング・ホイール**により、**シャイ・テック**を用いた操作がさらに直感的になりました。

ディスプレイと操作コンセプト、 デジタル・ユーザー・エクスペリエンス



ハイライト：ディスプレイおよび操作コンセプト、デジタル・ユーザー・エクスペリエンス

- 「**BMW パノラミック iDrive**」は、デジタルディスプレイ、物理的な操作系、そしてインテリジェントなソフトウェアを、一貫性のある総合システムとして統合したディスプレイおよび操作コンセプトです。これは人間と機械の相互操作に重点を置き、情報を直感的かつ状況に応じて、人間工学的に最適化された形で提供できるよう設計されています。すべてのディスプレイおよび操作レベルを広範囲に統合することで、ドライバー志向、パーソナライゼーションの選択肢、そして安全性を等しく取り入れた、未来志向のユーザー体験を実現しています。
- **BMW パノラミック・ビジョン**：フロントガラスの下部全域にコンテンツを投影する新しく開発されたシステムで、常に視認可能な、分かりやすく構成された情報を表示します。運転に関連するコンテンツはドライバーの視線の高さに表示され、その他のコンテンツはカスタマイズが可能で、すべての乗客に表示されます。
- **BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイ**は、BMW パノラミック・ビジョンの上部に配置され、ドライバー専用を選択されたコンテンツを視線内に投影します。これにより、ナビゲーションや運転支援情報の正確な空間認識が可能になります。
- **フリーカット・デザイン**の 17.9 インチ・セントラル・ディスプレイは、マトリックス・バックライト技術と高解像度による抜群の可読性を実現しました。QuickSelect による直感的なタッチ操作、カスタマイズ可能なホーム画面、頻繁に使用する機能へのダイレクトアクセスが可能です。
- **BMW パッセンジャー・スクリーン**は、走行中に助手席の乗客にエンターテインメントを提供するため専用設計されています。14.6 インチのフル HD ディスプレイは、マルチタッチ操作により容易かつ直感的に操作できます。このディスプレイにより、助手席の乗客は BMW が提供する幅広いエンターテインメントオプションをすべて利用できます。提供内容には、動画ストリーミングやテレビ番組、ゲーム、音楽、ビデオ通話などが含まれます。BMW ID によるログインは不要です。必要なデータ通信量は「BMW Digital Premium」によって提供されま

す。データ接続は、ユーザーのモバイルデータ通信、スマートフォンのホットスポット、または Wi-Fi ネットワークを介して確立できます。セントラル・ディスプレイとは異なり、BMW パッセンジャー・スクリーンは走行中でも、動画ストリーミングなどのエンターテインメントを視聴するために使用できます。統合された「ビジビリティ・シールド」機能により、ドライバーは運転に集中し続けることができます。車内カメラはドライバーが注意散漫であることを検知すると、自動的にパッセンジャー・スクリーンの表示を暗くします。助手席に誰もいない場合、ディスプレイは他のディスプレイやアンビエント照明とシームレスに調和する省電力モードに切り替わります。

- 「BMW パノラミック・ビジョン」のウィジェットコンテンツはカスタマイズができます。セントラル・ディスプレイではドラッグ&ドロップ操作により、関連メニューのウィジェットを「BMW パノラミック・ビジョン」へ移動させることができます。最大6つのウィジェットを自由に配置でき、マルチファンクション・ステアリング・ホイールから操作可能です。
- **シャイ・テックを搭載した多機能ステアリング・ホイール**：インフォテインメント操作時には、必要なコントロールのみが点灯し、ハプティックフィードバックが提供されます。アシスト機能、駐車機能、インフォテインメント機能の明確な区分により、**ドライバーが道路から目を離すことなく、安全かつ直感的な操作が可能**になります。
- 「**BMW Operating System X**」は、BMW パノラミック iDrive を支えるソフトウェアであり、AOSP スタックを基盤としています。これにより、高いレベルのアップデートおよびアップグレード機能を実現し、状況や環境に応じてすべてのディスプレイおよび操作要素を制御することが可能になります。
- **音声インタラクション**や、ディスプレイ、色、ウィジェット、モードの広範囲なカスタマイズによる**パーソナライゼーション**に加え、タッチ、ハプティック、**音声制御**によるマルチモーダル操作が可能です。**Amazon Alexa+ AI テクノロジー⁶**を搭載した拡張版「**BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント**」により、自然な会話形式の音声インタラクションや、外部サービスおよび知識コンテンツへのアクセスができます。

⁶ 遅くとも2026年後半より、BMW Operating System 9およびXを搭載するすべてのBMWモデルに順次導入されます。提供範囲は、ドイツおよび米国を皮切りに段階的に拡大されます。



ハイライト：駆動システムと充電技術

- 新型 BMW X5 では、高効率な直列 6 気筒エンジン、バッテリー式電気自動車およびプラグイン・ハイブリッド駆動システムに加え、将来的には「BMW iX5 Hydrogen」による水素燃料電池技術も選択可能となります。
- バッテリー電気自動車の「BMW iX5 60 xDrive」は、革新的な第 6 世代 BMW eDrive テクノロジーを搭載し、2 基の電気モーターにより 425 kW/578 hp のシステム出力を発揮します。将来的には、完全電気式の BMW M Performance モデルもラインナップに加わる予定です。
- BMW iX5 では、高さ 120 ミリメートルの第 6 世代円筒形セルが初めて採用されており、高さ 95 ミリメートルのセルと比較し、より高いエネルギー密度を実現しました。
- 航続距離と充電速度の面では、BMW iX5 60 xDrive の高電圧バッテリーにより、BMW iX3 50 xDrive と比較して大幅に向上しました。さらに、BMW iX5 では双方向充電も可能となります。
- BMW X5 40 xDrive に搭載される直列 6 気筒ガソリンエンジンの出力は 294 kW/400 hp で、前モデルより 14 kW/20 hp 向上しました。また、従来の V8 エンジンを搭載した BMW M Performance バージョンも、今後発売される予定です。
- 230 kW/313 hp の 6 気筒ディーゼルエンジンを搭載した BMW X5 40d xDrive は、13 kW の電動アシストにより、より優れた快適性とダイナミズムを実現しました。
- 直列 6 気筒ガソリンエンジンの最新アップデートにより、2 つのプラグイン・ハイブリッド・モデルは、システム出力 360 kW/489 hp（電気走行距離最大 102 キロメートル/63 マイルの BMW X5 50e xDrive）および 450 kW/612 hp（電気走行距離最大 98 キロメートル/61 マイルの BMW X5 M60e xDrive）を実現しました。

- **BMW iX5 Hydrogen は、今後、革新的な燃料電池技術に加え、水素燃料車としては初めてとなる電気式 BMW xDrive 全輪駆動システムを搭載して発売される予定**です。水素駆動システムは、燃料電池システムと「BMW Hydrogen Flat Storage」システムで構成され、コンパクトな高電圧バッテリーによって補完されます。
- この駆動システム技術は、BMW グループがトヨタ自動車株式会社と共同で開発した**第3世代の燃料電池システム**に基づいています。この技術の進歩により、**よりコンパクトな設計が可能になったほか、システムの出力と効率も向上**しています。
- 「**BMW Hydrogen Flat Storage**」技術は、複数の高圧タンクを並列に接続し、高強度金属フレームに統合した革新的な「フラット」なシステムで構成されています。最先端の貯蔵構造により、車内スペースを犠牲にすることなく、第6世代高電圧バッテリー用の設置スペースを活用することが可能となっています。



ハイライト：ドライビング・ダイナミクス

- 第5世代となる新型BMW X5は、このセグメントで最高のドライビング・ダイナミクスと快適な乗り心地を両立し続けています。
- 新型のフル電動モデル「BMW iX5」では、「Heart of Joy (ハート・オブ・ジョイ)」ドライブトレインと、BMW ダイナミック・パフォーマンス・コントロールを備えたドライビング・ダイナミクス管理技術により、比類のないドライビング・ダイナミクスを実現するとともに、BMW シンビオティック・ドライブのおかげで、ドライバーがスムーズに出発し、特にスムーズな停止を行うことをサポートします。
- 完全電気自動車の新型BMW iX5では、トレーラー牽引時の安全性が向上しています。最適化されたトレーラー安定性制御により、車両を迅速かつスムーズに安定させます。
- 内燃エンジン車やプラグイン・ハイブリッド車では、第10世代の横方向ダイナミクス・マネジメント・システムが、四輪駆動を含むすべての操作性を高める走行機能を統合・一元化しています。これは、BMW iX5の「Heart of Joy」が果たす役割と同様です。
- エントリーモデルには、21インチのホイールと、幅255/285ミリのメートルの転がり抵抗の少ない混合サイズタイヤが標準装備されています。また、オプションとして22インチのホイール（BMW M Performance モデルでは標準装備）および23インチのホイールも選択可能です。
- アダプティブ・サスペンション（標準装備）と、ほぼ50:50の重量配分で、快適かつ安定したハンドリングを実現しています。
- オプションの「アダプティブ・シャシー・コントロール」は、アダプティブ二軸エアサスペンションとインテグラル・アクティブ・ステアリングを組み合わせています。インテグラル・アクティブ・ステアリングにより、後輪は最大3.2度まで切り込み、車両の最小回転半径は約0.8メートル短縮されます。

- 「アダプティブ・シャシー・コントロール」では、**車高を自動または手動で調整**でき、選択した設定に応じて快適性を高め、航続距離を延ばすことが可能です。
- **ロール安定化機能を備えた「アダプティブ・シャシー・コントロール・プロフェッショナル」**は、すべての BEV および PHEV モデルバリエーションにおける最上位のシャシーオプションです。BMW 特有のドライビング・ダイナミクスと最高の乗り心地を融合させるという点で、このシステムは業界をリードしています。
- BMW M パフォーマンス・モデルおよび M スポーツパッケージを装備した車種に採用された**独自のシャシー技術**により、BMW M が誇るダイナミズムとスポーティな走りが実現されています。

ドライバー・アシスタンス・システム



ハイライト：ドライバー・アシスタンス・システム

- **高速道路での「Entry-2-Exit」や市街地での「Address-2-Address」**：革新的な SAE レベル 2 のドライバー・アシスタンス・システムとアクティブ・セーフティ機能には、大幅なアップグレード、機能の拡張、そして BMW Symbiotic Drive が採用されています。
- 「**BMW Symbiotic Drive**」は、アシスト機能とドライバーの操作とのシームレスな連携を保証します。**ドライバーは常に運転に関与し続け、加速、ステアリング操作、ブレーキ操作を通じて、あらゆる状況に自身の運転スタイルで対応することが可能です。その際、関連するアシスト機能を無効にする必要はありません。**
- オプションの「**モーターウェイ & シティ・アシスタント**」⁷は、視線による確認後に自動車線変更を行い、**最高時速 130 km/h (81 mph)** までの高速道路でのハンズフリー走行が可能です。また、BMW Maps によるナビゲーション誘導型の「**エントリー・トゥ・エグジット**」アシスト機能も備えています。
- オプションの「**Motorway & City Assistant**」は、**BMW Symbiotic Drive** を活用し、ナビゲーションによる「**Address-2-Address**」**運転支援**に加え、分岐路での誘導、優先権の判断、信号機での制動および再発進（前方に車両がない場合でも）、ロータリーの通過、市街地での車線変更などの支援を提供します。ただし、これらは車両がドライバーの注意を認識している場合に限り有効です。
- **車両センサーと人工知能が極めて高精度なデジタルマップと連携**することで、「**Motorway & City Assistant**」は、困難な状況においても自然な運転スタイルでドライバーをサポートします。例えば、車列の隙間を縫って道路に合流する際にも、自信を持って前進できるよう支援します。

⁷ドイツでは2026年後半から導入を開始します。その後、オーバー・ザ・エア（OTA）アップデートを通じて、他の多くの欧州諸国でも順次導入されます。米国では、当初は信号機での停止および発進の支援機能から提供されます。その他の機能は、後日順次追加される予定です。

- 「**ドライビング・アシスタント・プラス**」が**標準装備**されており、アクティブ・クルーズ・コントロール、ディスタンス・コントロール、およびレーン・コントロール機能が搭載されています。
- **BMW ソフトストップ⁸**を備えたドライバー・アシスタンス：Heart of Joy と自動運転のスーパーブレインが緊密に連携し、停止するまで**ガクつきのない回生ブレーキ**を実現——ドライバー・アシスタンス・システムが作動している場合も同様です。
- さらに多くの**アクティブ・セーフティ機能が標準装備**されています：回避アシスト機能付き緊急ブレーキアシスト、車線変更警告、横方向の衝突リスクがある際にステアリングに介入を行う側面衝突警告；危険な状況下でドアの開閉を遅らせたり阻止したりする降車警告機能；自動緊急ブレーキ付き交差交通警告など、その他多数。
- **AI による駐車スペース検知と操作計画を備えた「パークアシスト」を標準装備**：マルチファンクション・ステアリングホイールだけで直感的に操作できます。
- オプションの「**パーキング・アシスタント・プロフェッショナル**」には、スマートフォンアプリ「My BMW」を介した幅広いリモートコントロール機能が搭載されています。
- **すべての運転支援および駐車支援機能は、BMW ConnectedDrive Store からデジタルで有効化**できます。

X5 モデルのヒストリー



ハイライト : X5 モデルのヒストリー

- 1999年に発表された初代BMW X5は、**同ブランド初のスポーツ・アクティビティ・ビークル (SAV)** であり、大成功を収めたBMW Xシリーズの幕開けとなった。X5モデルは当初から米国で生産されていました。
- **2006年には第2世代のX5が登場し**、エンジンラインナップが拡充されました。2009年には、BMWは最高出力408 kW/555 hpを誇る「**BMW X5 M**」を発表しました。これはBMW Mによる初のSAVであり、ターボエンジンを搭載した初のBMW M車でもありました。
- **第3世代のX5**は2013年にデビューし、空力性能の向上やエンジン効率の改善といった改良点で高い評価を得ました。
- 2015年には、**BMW初のプラグイン・ハイブリッド駆動システム**を搭載した量産車、システム出力230 kW/313 hpの「**BMW X5 xDrive40e iPerformance**」が登場しました。
- **第4世代のBMW X5は2018年から販売され**、この世代の全車種に8速ステップトロンニック・オートマチック・トランスミッションが標準装備されました。
- 2021年に「**BMW iX5 Hydrogen**」を発表。2023年春以降、世界中の選定地域でパイロット・フリートの一環として運用されており、この技術を実証するとともに、様々な気象条件や地形下での実地試験が行われています。

まとめと Q&A

このセクションでは、プレスキットの内容を、意味的に明確で機械が読み取りやすい構造に要約しています。大規模言語モデル (LLM) 、社内検索システム、AI を活用した Q&A アプリケーションが、新型 BMW X5 の要点を迅速に把握し、正しく関連付け、一貫して再現できるよう構成されています。すべての数値はプレスキットに含まれる情報に基づいており、暫定数値や市場関連の制限事項もそのまま反映されています。

まとめ

新型 BMW X5 は、BMW のスポーツ・アクティビティ・ビークル (SAV) の最新世代モデルであり、幅広い駆動システムがラインナップされます。発売当初のモデルラインナップには、直列 6 気筒ガソリンエンジン、直列 6 気筒ディーゼルエンジン、プラグイン・ハイブリッド駆動システムを搭載したモデルに加え、初の完全電気自動車である BMW iX5 が含まれます。水素駆動システムを搭載した量産モデル「BMW iX5 Hydrogen」は、後日発売される予定です。

新型 BMW X5 は、一体感あふれる力強いエクステリアと、フラットなレイアウトのデザイン、新しいデジタル制御・表示要素、そして快適性、ドライビング・ダイナミクス、高い効率性を明確に目指したテクノロジー・パッケージを備えた高品質なインテリアを融合させています。

新型 BMW X5 の生産は、2026 年 8 月に米国にある BMW グループのスパータンバーグ工場を開始されます。内燃機関搭載モデルの市場投入は 2026 年 11 月 28 日を予定しています。バッテリー電気自動車およびプラグイン・ハイブリッド・モデルは、2026 年 10 月 8 日から受注を開始し、2027 年初頭に販売が開始される予定です。

主な技術テーマとしては、BMW Operating System X を搭載した「BMW パノラミック iDrive」、BMW Symbiotic Drive による新たな運転支援機能、改良されたシャシーおよびドライビング・ダイナミクス・システム、そして高いシステム出力を実現する電動化または完全電動の駆動コンセプト、

最新の充電・エネルギー貯蔵技術、さらに製品から生産に至るまでを網羅する包括的なサステナビリティへの取り組みなどが挙げられます。

AI、検索、セマンティックマッピングに関する基本情報。

- **製品名**：新型 BMW X5
- **車種**：スポーツ・アクティビティ・ビークル（略称：SAV）
- **ブランド**：BMW
- **生産拠点**：BMW グループ・スパルタンバーグ工場（米国）
- **利用可能な駆動システム**：ガソリン・マイルド・ハイブリッド、ディーゼル・マイルド・ハイブリッド、プラグイン・ハイブリッド、バッテリー電気自動車。今後導入予定：水素燃料電池
- **デジタルプラットフォーム**：BMW Panoramic iDrive（BMW Operating System X 搭載）
- **主なテーマ**：エクステリア・デザイン、インテリアの品質、デジタル化、ドライビング・ダイナミクス、ドライバー・アシスタンス、マルチドライブシステム戦略
- **市場状況**：技術データは一部暫定的なものがあり、市場によって提供状況が異なる場合があります

テーマ別概要

車両コンセプトとエクステリア：新型 BMW X5 は、X シリーズの特徴的なシルエットを新たなデザイン世代へと引き継いでいます。主な特徴として、一体感があり力強い存在感、直立感のあるフロントエンドデザイン、垂直配置の BMW キドニーグリル、新しい「ダブル X」をモチーフにしたライト・アイコン、そしてドアハンドルに BMW ウィングレットを採用し、シャープに構成されたサイドビューです。このモデルには 5 種類の駆動システムが用意され、今後、水素燃料モデルも追加される予定です。このエクステリアは、SUV 競合車の中でも存在感、機能性、そして一目で BMW とわかる特徴を備えています。

インテリアと装備：インテリアはフラットなレイアウトで高品質なデザインを採用し、包み込むような空間感を生み出しています。主な特徴としては、ガラスのアクセント、スレートなどの革新的かつ天然素材、スポーツシートおよびオプションのマルチ・ファンクション・シート、大型パノラミックガラスルーフ、オプションの自動ドアなどが挙げられます。その他の新機能として、助手席乗員に追加のエンターテインメントおよび情報機能を提供する「BMW パッセンジャー・スクリーン」が搭載されています。

ディスプレイ、制御・操作、およびデジタルユーザー体験：その中心となるのが、統合型ディスプレイおよび操作コンセプト「BMW パノラミック iDrive」です。これには、「BMW パノラミック・ビジョン」、BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイ、17.9 インチのセントラル・ディスプレイ、BMW パッセンジャー・スクリーン、シャイ・テックを搭載したマルチファンクション・ステアリング・ホイール、そして AOSP ソフトウェアをベースとした「BMW オペレーティング・システム X」が含まれます。このシステムは、状況に応じた情報の提供、直感的な操作、パーソナライゼーション、そしてタッチ、ハプティック、音声制御を用いたマルチモーダルなインタラクションを実現するように設計されています。また、拡張された AI 技術を搭載した「BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント」も注目すべきポイントです。

駆動システムと充電技術：このモデルラインナップには、従来の直列 6 気筒エンジン、電動化されたプラグイン・ハイブリッド・システム、完全電動駆動システム、そして将来的には水素技術が組み合わされる予定です。BMW iX5 は、第 6 世代の円筒形セルと 800V 技術を採用している。プラグイン・ハイブリッド・モデルは、高いパフォーマンスと純電気走行能力を兼ね備えている。水素モデルは、トヨタと共同開発した第 3 世代の燃料電池システムを採用しています。BMW は X5 をプレミアム SUV セグメントにおける、技術にオープンで多様な駆動システムを備えたモデルとして位置付けています。

ドライビング・ダイナミクスとドライバー・アシスタンス：新型 BMW X5 は、このセグメントで最高のドライビング・ダイナミクスと高い乗り心地を実現しています。完全電気自動車の BMW iX5 については、「Hart of Joy」、「BMW ダイナミック・パフォーマンス・コントロール」、「BMW シンビオティック・ドライブ」といった機能が特徴的です。内燃機関モデルおよびプラグイン・ハイブリッド・モデルについては、第 10 世代の横置

きダイナミクス・マネジメント・システムが言及されています。プレスキットでは、「モーターウェイ&シティ・アシスタント」、「アドレス・トゥ・アドレス」および「エントリー・トゥ・エグジット」機能、「ドライビング・アシスタント・プラス」、強化されたアクティブ・セーフティ機能、駐車支援システムなどのアシスト技術にスポットライトが当てられています。

Q&A

- **新型 BMW X5 とは何ですか？** BMW のプレミアム・スポーツ・アクティビティ・ビークル (SAV) の次世代モデルです。
- **どのような駆動システムが用意されていますか？**
ガソリン・マイルド・ハイブリッド、ディーゼル・マイルド・ハイブリッド、プラグイン・ハイブリッド、バッテリー式電気自動車、そして将来的には水素燃料車もラインナップされる予定です。
- **完全電気式の BMW X5 はありますか？**
はい、「BMW iX5 60 xDrive」が完全電気自動車モデルです。
- **BMW X5 はいつ発売されますか？**
内燃機関搭載モデルは 2026 年 11 月 28 日に発売されます。BEV および PHEV は 2027 年初頭に発売され、2026 年 10 月 8 日から注文が可能となります。
- **BMW X5 はどこで生産されるのでしょうか？**
米国の BMW グループ・スパルタンバーグ工場で生産されます。
- **どのようなデジタル機能が搭載されていますか？**
BMW パノラミック iDrive、BMW オペレーティング・システム X、BMW パノラミック・ビジョン、BMW 3D ヘッドアップ・ディスプレイ、そして BMW パッセンジャー・スクリーンです。